

Contents

- 姫路市の概要について 1
- 姫路市総合計画におけるキャスティ21等の位置付けについて 3
- キャスティ21のコアゾーン等について 5
- コアゾーンの面積・土地所有者法規制の概要 7
- 12街区(エントランスゾーン)の面積・土地所有者・法規制の概要 8
- コアゾーンへの導入機能 9
- コアゾーン等の整備の進め方 10



世界文化遺産・姫路城

姫路城は昭和28年に国宝に指定され、平成5年12月、奈良の法隆寺とともに、日本で初の世界文化遺産となった世界の宝であり、市民のシンボルとして親しまれています。周辺には公園や文化施設が点在して魅力的な街づくりを形成し、国内外から多くの観光客が訪れます。



灘のけんか祭りをはじめ四季折々の豊かな伝統行事

古くから親しまれてきた祭りや、伝統行事、四季の風物詩など、豊かな地域文化が姫路です。姫路城を舞台に開催される觀桜会や薪能、観月会等毎年恒例の行事もあります。



多彩な芸術文化施設

姫路の周辺には、充実したコレクションを有する姫路市立美術館、播磨ゆかりの文人や作品を紹介する姫路文学館、県立歴史博物館等の多彩な文化芸術施設が立地し、芸術が身近に楽しめます。

姫路市の概要について

兵庫県の南西部、播磨平野のほぼ中央にあり、瀬戸内海に面する姫路市は、年間を通じて温暖な気候に恵まれた土地です。台風被害や降雪も極めて少ない穏やかな気候に加え、豊かな自然、利便性の高い都市機能が整っていることから、住環境のよさには定評があります。

また、城下町として発展してきたことから、祭りや伝統行事、豊かな市民文化が根付いており、教育や医療、福祉の環境も整っています。

平成8年には全国で初めて中核市に移行し、平成18年3月には周辺4町（家島・夢前・香寺・安富の各町）と合併しました。

姫路市では、「市民一人ひとりが主役」のまちづくりを進めています。

姫路市
の規模

scale

面積

約534km²

人口

約53万6千人

(平成23年4月1日現在推計人口)

世帯数

約20万6千世帯



姫路から東京までの所要時間

約3時間
(新幹線「のぞみ」利用)

新幹線「のぞみ」を利用すれば、東京へは約3時間、博多へは約2時間15分。また、約1時間の距離にある神戸空港や大阪国際空港からは、東京、札幌、仙台、新潟など国内主要都市と、また、関西国際空港や岡山空港からは、世界の主要都市とダイレクトに結ばれています。

中国自動車道、山陽自動車道、播但連絡道路、姫路バイパスなどの道路網も縦横に整備されています。

交通
アクセス

Access

鉄道でお越しの場合

JR各線、新幹線、山陽電鉄（大阪・神戸から阪神・阪急電鉄と接続）がご利用いただけます。



お車でお越しの場合



所要時間

